

# 第5期家庭教育支援推進計画

白老町子育て支援課



## 目 次

1	家庭教育支援の必要性	1
2	第4期家庭教育支援推進計画成果と課題	3
3	家庭の教育力向上のための基本的な考え方と方向性	6
4	計画の位置づけ	7
5	計画の期間・体系	7
6	基本目標と推進の方策	9
7	行動計画（アクションプラン）	12
8	家庭教育・子育て支援施策の実施状況	15

# 1 家庭教育支援の必要性

## (1) 計画作定の趣旨

家庭教育は、全ての教育の出発点であり、子どもの基本的な生活習慣や豊かな情操、他人を思いやることや善悪の判断などの基本的な倫理観、自立心や自制心、社会のルールなどを身につける上で重要な役割を担うものです。

本町においては、これまで保護者に対する学習の機会及び情報の提供、その他家庭教育を支援するために必要な施策を行い、子どもの健やかな成長を願いながらその育ちを支えてきました。

しかし、家族形態の多様化や地域社会とのつながりの希薄化、家庭教育力の低下など、子どもを取り巻く社会や家庭環境が変化し、子どもたちの基本的な生活習慣や規範意識などの形成が課題となっています。

国においては、家庭教育の重要性に鑑み、平成18年の教育基本法の改正により、新たに条を設けて家庭教育について規定し、父母その他の保護者が子の教育について第一義的責任を有する旨と、家庭教育の基本的な機能として、生活習慣の取得、自立心の育成、心身の調和的発達が掲げられており、国及び地方公共団体は家庭教育の自主性を尊重しつつ、保護者に対する学習の機会及び情報の提供、その他家庭教育を支援するために必要な施策を講ずるよう努めなければならないとしています。

こうした背景の中、家庭教育に対する各家庭の責任を再認識するとともに、家庭内だけではなく、地域や学校など連携し、町全体で子どもの健やかな成長と子育てを支え、家庭教育の更なる充実を図るため「第5期家庭教育支援推進計画」を策定します。

## (2) 家庭教育、子育てをめぐる主な動き

	国・北海道	町
平成 15 年 7 月	次世代育成支援対策推進法 制定	
平成 16 年	子ども子育て応援プラン策 定（厚生労働省）	
平成 17 年 3 月	北の大地・子ども未来つく り北海道計画策定	
平成 17 年 4 月		次世代育成支援行動計画（前期計画）の策定
平成 17 年 5 月		白老町教育委員会に「子ども課」を設置
平成 17 年 9 月		白老町家庭教育推進計画（H17～H19）の策定
平成 18 年 4 月		家庭教育支援総合推進事業（文部科学省）の受託
平成 18 年 12 月	教育基本法の改定	
平成 20 年 4 月		第 2 期白老町家庭教育推進計画（H20～H22）の策定
平成 21 年 4 月		訪問型家庭教育相談体制充実事業（文部科学省）の受託
平成 22 年 4 月		訪問型家庭教育相談体制充実事業（町単独）実施 白老町次世代育成支援行動計画（後期計画）の作成
平成 22 年 4 月	子ども・子育てビジョンの 策定（厚生労働省）	
平成 23 年 5 月		第 3 期白老町家庭教育支援推進計画（H23～H26）の 策定
平成 26 年 3 月		しらおい子ども憲章制定
平成 27 年 3 月		第 1 期白老町子ども・子育て支援事業計画（H27～H 31）の策定
平成 27 年 4 月	子ども・子育て支援新制度 施行	
平成 28 年 3 月		第 4 期白老町家庭教育支援推進計画（H27～H31）の 策定
平成 28 年 4 月		「子ども課」が「健康福祉課子育て支援室」として町 長部局に移管
平成 31 年 4 月		「健康福祉課子育て支援室」から「子育て支援課」に 課名変更
令和 2 年 3 月		第 2 期白老町子ども・子育て支援事業計画（R2～R6） の策定

## 2 第4期家庭教育支援計画【H28～31年度】成果と課題

### (1) 第4期家庭教育支援推進計画の成果

#### 子どもの発達段階に応じた学習機会の充実

第4期計画期間中においては、子育て支援課、健康福祉課及び関係機関が連携し、子どもの発達段階に応じた施策を展開してきました。

健康福祉課においては、出産や乳児の世話などを学ぶ両親教室、乳幼児健診等を通して成長にあった望ましい生活習慣や食習慣などの支援、育児不安を抱える親に対する育児支援を行うなど、妊娠期から子育て期にわたる学びの場の提供と支援を行いました。

町内に2箇所ある地域子育て支援拠点では、親子の交流や親同士のつながりを広めながら子育て相談に応じたほか、リフレッシュ講座や父親の育児参加の事業を開催するなど育児不安の緩和を図りながら親の学びの場を提供しました。

子育て支援課が実施する訪問型家庭教育支援事業においては、訪問を希望する家庭に訪問し相談を受けたほか、年2回の子育て講座や講師派遣、小中学校での家庭教育講話など、より多くの親に学習機会の提供と子育てに関する情報を発信するなど、家庭の教育力向上に努めてまいりました。

#### 家庭教育支援のネットワークの強化

子育て支援課、健康福祉課、教育委員会、NPO法人など、それぞれの立場で事業を実施するとともに、必要に応じ情報を共有するなど連携を図りながら対応したことで、育児ストレスなどを抱える親の負担軽減につながりました。

また、妊娠期から子育て期にわたるまでの切れ目のない支援を実施するために設置した「白老町子育て世代包括支援センター」では、子育て支援事業と母子保健事業を一体的に実施し、妊娠・出産・子育てに関する様々な相談に応じ、安心して子育てできる環境を整備したほか、子育て関係機関が定期的に会議を開催し情報共有するなどネットワークの強化を図りました。

## 安心して子育てできる環境の整備

共働き家庭やひとり親家庭の増加、就園の低年齢化など家族形態や子育ての環境が多様化していることから、保育園や放課後児童クラブ等子どもの受け入れ体制を整備するとともに、ファミリーサポートセンターの利用料助成など経済的負担の軽減を図るなど、親の就労支援や経済的支援を行いました。

また、老朽化する子育て施設（子育てふれあいセンター、美園児童館）を改修するなど、子育て中の親子が安心して過ごすことができるよう子育て環境の整備を行いました。



## (2) 課 題

これまで、各機関において家庭教育に関する学習機会や子育てに関する悩みや不安に応じた訪問相談、乳幼児と親子が気軽に集える場の提供など、様々な取り組みを行ってきました。

しかし、本町においては急速な少子化が進むとともに、核家族化や人と人とのつながりの希薄化、家庭の教育力の低下などの社会的な背景の中で、子育てしている家庭が抱えている不安や悩みが潜在化していることから、課題として次の点があげられます。

### 学習機会の積極的な参加

家庭教育や子育てに関する講座等の受講を希望するのは、子育てに関心を持ち自らが進んで学ぼうとする保護者が多いため、孤立しがちな保護者や時間的に学ぶ余裕がないといった保護者に対して、今後どのようにすれば家庭教育に関心を持ち参加してもらえるか、また、父親の育児の参加は子どもの発達に良い影響を及ぼすとともに、母親の育児軽減にもつながることから、積極的に参加できる取り組みを考えていかなければなりません。

### 子育て支援体制の強化

課題を抱えた家庭の孤立化は課題の深刻化につながります。相談がなかなかできない家庭に、メールや電話等を活用し相談を受けるなど、気軽に相談できる体制を構築することが求められます。また、家庭教育を行なうことが困難になっている家庭や親に対しては、身近な地域人材による支援とともに、専門機関や団体等との連携を進め、ネットワークを強化する必要があります。

### 子育て支援者の育成

ひとり親や要支援家庭等は生活の忙しさゆえの子育ての悩みやストレスを抱えているなど、それぞれ抱える家庭の悩みに適切にアドバイスをおこない、寄り添い支援できる子育て支援者が必要ですが、増加するニーズに応える人材が不足していることから、支援者の育成を推進していくことが必要です。

### 3 家庭教育力向上のための基本的な考え方と方向性

家庭教育への支援は、保護者が子どもの教育について第一義的責任を有するという基本的認識のもと、その子どもに必要な生活習慣、自立心、自制心、社会のルール等を育むことができるよう、家庭だけではなく、町、学校、地域住民、地域活動団体、その他社会全体でそれぞれの役割を果たしながら支援を進めていくことが必要です。

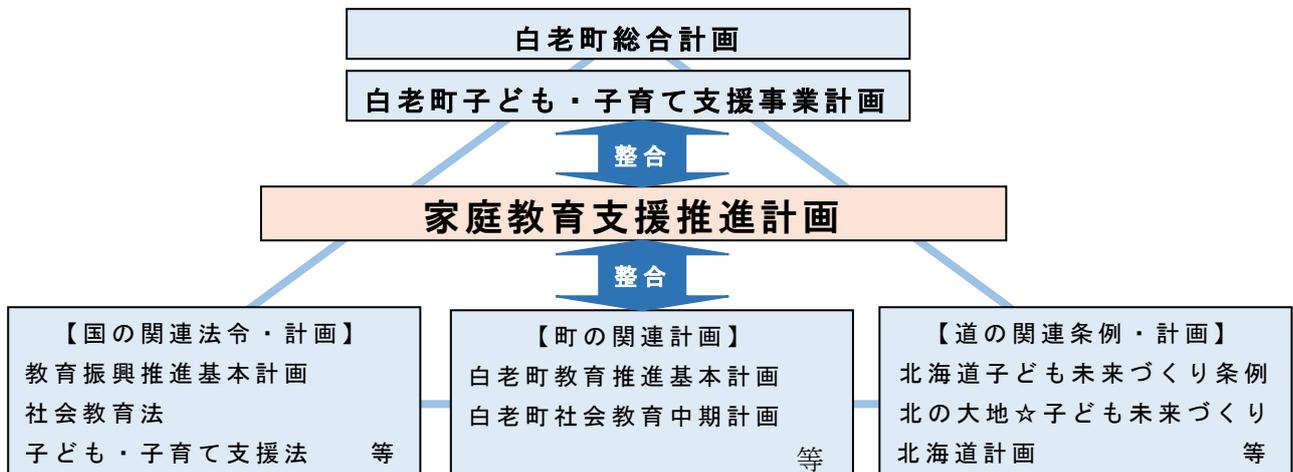
本町においては、人口減少とともに少子化が進んでいますが、要支援家庭や見守りが必要な家庭は決して減少しているとは言えない現状です。また、子育てに不安や困り感があっても、核家族化の進行や地域とのつながりの希薄化、身近に相談できる相手がないなどを背景として、誰にも相談できずに子育ての孤立感を感じる人もいます。

このような現状に対応するため、本町における家庭教育支援は、家庭を基本としながらも学校、地域、関係機関等とのネットワークを生かし、家庭の教育力の向上を目指して、親への子育てを支援するという視点を持ちながら、子ども一人ひとりを尊重し、子どもの豊かな成長と発達、命を保障するとともに、すべての子ども達が幸せを実感できるよう取り組みを進めてまいります。



## 4 計画の位置づけ

家庭教育推進計画は、「白老町子ども・子育て支援事業計画」を上位計画とし、その他の関連する計画等との整合性を図りながら進めます。



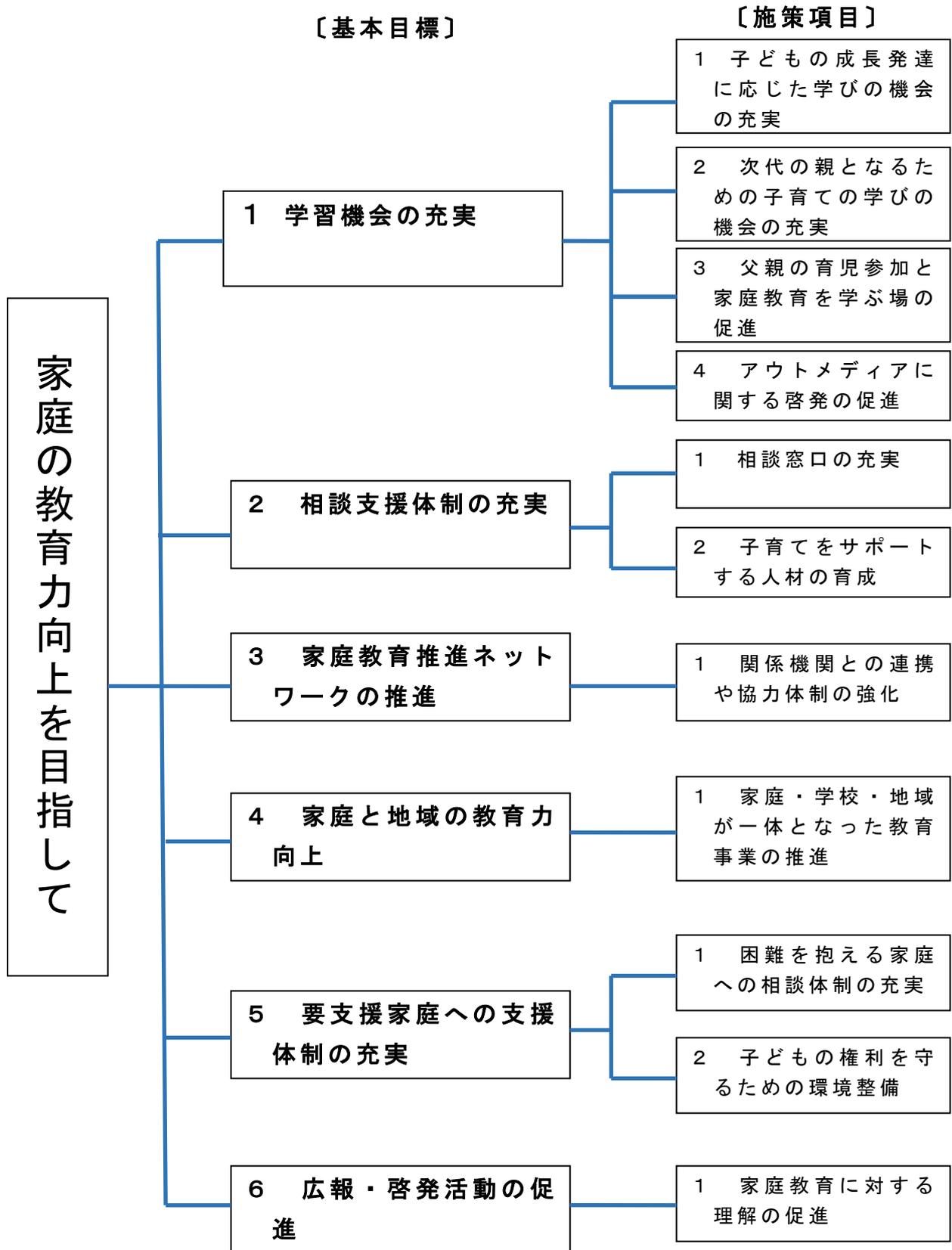
## 5 計画の体系・期間

計画の期間は、白老町子ども・子育て支援事業計画の終了年度に合わせる  
こととし、令和2年度から6年度までの5年間とします。

ただし、計画の進捗状況や社会情勢の変化により、必要に応じて適宜見直しを行います。

令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
第2期白老町子ども・子育て支援事業計画				
第5期家庭教育支援推進計画				

基本目標と施策項目



## 6 基本目標と推進の方策

次の5点を目標にかかげ、家庭教育を向上させるための支援を進めます。

### 基本目標1 学習機会の充実

家庭教育は、すべての教育の出発点であり、家庭教育の向上を図る上で、親として成長するための「親としての学び」、家庭の役割・子育ての意義を知る「親になるための学び」が重要です。そのためには、子どもの発達段階に応じた家庭教育の重要性を学ぶ機会や情報提供などに取り組みます。

また、父親の家庭教育への積極的な参加は子どもの成長に良い影響を及ぼすものであるため、父親の育児参加や子育てへの関心を高めていけるような学習機会や情報提供を進めていきます。

アウトメディアに関しては、電子メディアの利用による弊害から守り、すべての子どもが望ましい生活習慣を身につけ、健やかに成長できるように、スマートフォンやインターネットなどに潜む危険性や使い方のマナーを学ぶ機会を設けます。

#### 施策項目

- 1 子どもの成長発達に応じた学びの機会の充実
- 2 次代の親となるための子育ての学びの機会の充実
- 3 父親の育児参加と家庭教育を学ぶ場の促進
- 4 アウトメディアに関する啓発の促進

## 基本目標2 相談支援体制の充実

核家族や家族形態の多様化などにより、家庭教育での悩みや困りごとがありながら、相談する相手がいない、どこに相談していいかわからないなどの理由から、親が悩みや不安を抱え込み、孤立感を抱えていることがあります。そのため、子育てを助けてくれる人がいない、誰に相談していいかわからないといった親に対し、気軽に相談にのったり、子育てをサポートしてくれる人や団体を紹介したりする相談体制の充実を推進していきます。

### 施策項目

- 1 相談窓口の充実
- 2 子育てをサポートする人材の育成

## 基本目標3 家庭教育支援ネットワークの推進

子育てに悩みや困りごとを抱えている家庭のなかには、その悩みや困りごとが複雑化していることがあるため、問題を解決するためにはわかりやすい情報を提供し、様々な問題に応じる相談窓口を整えるとともに、関係機関との連携により、地域で子育てを支援するネットワークづくりを推進していきます。

### 施策項目

- 1 関係機関との連携や協力体制の強化

## 基本目標4 家庭と地域の教育力向上

核家族化や地域のつながりが希薄化するとともに、家庭が従来の教育力を維持できなくなりつつあることから、家庭の教育力向上を目指した働きかけや支援を進めるとともに、地域全体で家庭教育を支える仕組みづくりを推進していきます。

### 施策項目

- 1 家庭・学校・地域が一体となった教育事業の推進

## 基本目標5 要支援家庭への支援体制の充実

近年、子どもや家庭をめぐる問題は多様化かつ複雑化しており、支援を必要とする子どもや家庭への適切な関わりが求められています。

ひとり親家庭、障がいのある子がいる家庭など、支援の必要な家庭には問題が生じる前に対応していくことが重要であるため、学校・地域・行政の連携を深め、家庭での子どもの育ちを支援していけるよう取り組んでまいります。

### 施策項目

- 1 困難を抱える家庭への相談体制の充実
- 2 子どもの権利を守るための環境整備

## 基本目標6 広報・啓発活動の促進

家庭教育の大切さ等について理解を深め、社会全体で家庭を支える機運の醸成を図るため、家庭教育の重要性や家庭教育における保護者の果たす役割及び責任について、理解を深め意識を高める啓発を行います。

家庭教育支援だよりの配布やホームページ掲載のほか、様々な手法や媒体を活用して効果的な意識啓発を行います。

### 施策項目

- 1 家庭教育に対する理解の促進

## 7 行動計画（アクションプラン）

### 基本目標 1 学習機会の充実

取り組み	取り組みの内容	実施主体連携先	取り組み目標
1 子どもの成長発達に応じた学びの機会の充実	①子育て講座	子育て支援課	年2回
	②学童期子育て講座(小中学校体験入学等との連携)	子育て支援課 小中学校	年6回
2 次代の親となるための子育ての学びの機会の充実	①次代の親となるための教育	子育て支援課	年1回
	②思春期子育て講座	中学校、PTA	年1回
3 父親の育児参加と家庭教育を学ぶ場の促進	①父親向け家庭教育講座	子育て支援課	年1回
	②父親育児促進事業	子育て支援課	年3回
4 アウトメディアに関する啓発の促進	①情報モラルに関する啓発	子育て支援課 教育委員会 小中学校	随時

### 基本目標 2 相談支援体制の充実

取り組み	取り組みの内容	実施主体連携先	取り組み目標
1 相談窓口の充実	①家庭教育支援員の配置(訪問型家庭教育支援事業)	子育て支援課	随時
	②子育て支援相談員の配置(子育て世代包括支援センター)	子育て支援課	随時
	③地域子育て支援拠点事業の実施	子育て支援課 NPO 法人	随時
2 子育てをサポートする人材の育成	①子育てサポーターの養成(託児サービス講習会)	子育て支援課 NPO 法人	年1回

### 基本目標 3 家庭教育推進ネットワークの推進

取り組み	取り組みの内容	実施主体連携先	取り組み目標
1 関係機関との連携や協力体制の強化	①子ども・子育て会議の開催	子育て支援課	随時
	②子育て世代包括支援センターの情報交換会実施	子育て支援課	年1回
	③関係機関との連携による個別対応	子育て支援課 関係機関	随時

### 基本目標 4 家庭と地域の教育力向上

取り組み	取り組みの内容	実施主体連携先	取り組み目標
1 家庭・学校・地域が一体となった教育事業の推進	①放課後の居場所づくりの実施	子育て支援課 NPO法人	随時
	②地域における青少年健全育成活動の活発化	子育て支援課 白老町青少年育成町民の会	随時
	③「早寝、早起き、朝ごはん」活動	学校教育課 子育て支援課 白老町青少年育成町民の会	随時
	④通学合宿	社台白老地区青少年育成会 萩野北吉原青少年育成連絡協議会 白老町青少年育成町民の会	年1回

### 基本目標 5 要支援家庭への支援体制の充実

取り組み	取り組みの内容	実施主体連携先	取り組み目標
1 困難を抱える家庭への相談体制の充実	①子育てに関する相談、訪問、情報提供	子育て支援課	随時
	②養育支援家庭訪問の実施	子育て支援課 健康福祉課	随時
2 子どもの権利を守るための環境整備	①要保護児童対策協議会の実施	子育て支援課	代表者会議 年1回 個別ケース会議 随時
	②人権教育、相談対応	教育委員会	随時

## 基本目標 6 広報・啓発活動の促進

取り組み	取り組みの内容	実施主体連携先	取り組み目標
1 家庭教育に対する理解の促進	① 家庭教育支援だより発行	子育て支援課	随時
	② 子育てガイドブックの作成と更新	子育て支援課	随時
	③ 子育て応援 WEB サイトの構築と更新	子育て支援課	随時



## 8 家庭教育・子育て支援の取り組み状況

家庭の教育力向上を目指し、「基本目標・基本施策」に基づき、家庭学校、地域社会そして行政が連携して取り組んでいく必要があります。そこで、子どもの発達段階に応じ、様々な関係機関・団体が連協働して展開していくための事業の体系化と体制づくりを進めていきます。

発達段階	事業名	対象／実施機会	実施回数	所管課・団体	連携先
乳幼児期	ブックスタート	7ヵ月児乳児相談時	毎月	図書館	健康福祉課
	らっこランド	3歳くらいまでの乳幼児	毎月	図書館	らっこの会
	おはなしランド	幼児～小学生	毎月1回(土)	図書館	おはなし会トロ
	読み聞かせ	乳幼児～小学生 くらいまで	第2土曜	みみずく文庫お話会	萩野児童館
	読み聞かせ	乳幼児～小学校中学年くらいまで	年6回	おはなし会たんぼぼ	虎杖浜生活館
	育児相談	子育て中の親子 (電話、来館、訪問相談)	随時	子ども発達支援センター	
	遊びの広場	0歳児～就学前の親子	月～金曜日	子ども発達支援センター	
	お楽しみ週間	0歳児～就学前の親子 季節の行事、行事制作、絵本読み聞かせ等	第3週 月～金曜日	子ども発達支援センター	
	お楽しみの広場	0歳児～就学前の親子 講演会、世代間交流会、お誕生会	第2、4、5水曜日	子ども発達支援センター	
	新生児訪問	全新生児	随時	健康福祉課	
	未熟児・養育者支援システム	未熟児、要支援の必要な世帯	随時訪問	健康福祉課	
	産後ケア事業	出産後1年以内の産婦	上限10回	健康福祉課	委託助産師
	産婦健康診査費用助成	産婦健診を受診する産婦	2回分	健康福祉課	
	新生児聴覚検査費用助成	出産後、初回の聴覚検査を受ける新生児	2回分	健康福祉課	
	育児サークル支援	トコトコらおい(いきいき4・6)	月2回	子育て支援課発達支援センター	
	虐待予防ケアマネージメントシステム	乳児とその保護者	新生児訪問、乳児健診(4ヵ月)から得られる情報を元に	健康福祉課	苫小牧保健所
	保育園・幼稚園訪問	グレーゾーンや障害の疑いのある乳幼児及び保護者	毎月1回	子ども発達支援センター	健康福祉課 保育園、幼稚園
	子育てガイドブック	0才～就学時児童を持つ保護者	随時	子育て支援課	
	保育サービス	0歳～就学前までの子	通年	子育て支援課	
	家庭教育(乳幼児)講座	乳幼児期の子を持つ親	年1講座	子育て支援課	
	要保護児童対策地域協議会の設置・運営	0歳～18歳までの子を持つ保護者	随時	子育て支援課	
	交流保育事業	未入园児	月1～2回	子育て支援課	保育園、幼稚園、認定こども園
	世代間交流	0歳～就学前までの子	随時	子育て支援課	
	家庭教育手帳の配布	母子手帳交付者	年間約100人	子育て支援課	健康福祉課
	つどいの広場	0歳～3歳位までの親子	月、火、水、木、土	NPO法人お助けネット 子育て支援課	
	森のおさんぽ	0歳～3歳位までの親子	月1回	NPO法人お助けネット	
	あかちゃん広場	妊婦・0歳児の親子	月曜日午後	NPO法人お助けネット	
	離乳食教室	妊婦・0歳児の親子	月1回	NPO法人お助けネット	健康福祉課
	産後サポート事業	0歳児がいる家庭	通年	NPO法人お助けネット 子育て支援課	

発達段階	事業名	対象／実施機会	実施回数	所管課・団体	連携先
乳幼児期	ファミリーサポートセンター（個人託児）	0歳～小学6年生がいる家庭	通年	NPO法人お助けネット 子育て支援課	
	ファミリーサポートセンター 利用料助成事業	生活保護、非課税、一人親、障がい者のいる世帯	通年	NPO法人お助けネット 子育て支援課	
	集団託児	0歳～就学前までの子	通年	NPO法人お助けネット	
	みんなの広場	就学前の親子・小学生	木曜日午後	NPO法人お助けネット	
	すくすくおはなし会	0歳～3歳くらいまでの親子 0歳児の親子・妊婦	毎月1回	NPO法人お助けネット	らっこの会
	子育てサロン	0歳～小学生までの親子	年4回	NPO法人お助けネット	社会福祉協議会より受託
	訪問型家庭教育支援事業	小学生までの保護者	随時	子育て支援課	
	4か月児・10か月児乳児健診	4か月児・10か月児と保護者	毎月各1回	健康福祉課	
	7か月児・13か月児相談	7か月児・13か月児と保護者	毎月各1回	健康福祉課	町立病院、子ども発達支援センター
	1歳6か月児健診	1歳6か月児～7か月児と保護者	年6回、奇数月に実施	健康福祉課	町立病院、歯科医師協議会 子ども発達支援センター
	2歳児相談	2歳児と保護者	年6回	健康福祉課	歯科医師協議会
	3歳児健診	3歳児と保護者	年6回、偶数月に実施	健康福祉課	町立病院、歯科医師協議会 子ども発達支援センター
	歯っぴい白老	3歳半～就学前までの幼児	年2回	健康福祉課	歯科医師、歯科衛生士
	母子保健・栄養相談	乳幼児とその保護者	通年	健康福祉課	
	離乳食教室	1歳未満の乳児、保護者	月1回	健康福祉課	
	幼児食教室	就学前までの幼児、保護者	年3回	子ども発達支援センター	健康福祉課
すくすく訪問	0～3歳くらいまでの親子	月1回	健康福祉課		
学童・思春期	児童クラブ	小学校1年～6年生児童	通年	子育て支援課	
	児童館	就学前(親子)～就学時児童	通年	子育て支援課	
	家庭教育講座	小学校入学予定者	年4回	子育て支援課	小学校
		中学校入学予定者	年2回	子育て支援課	中学校
	次代の親づくり支援事業	中高生を対象とした家庭科等の授業を活用	年1回	子育て支援課	中学校、高等学校
	小学生の居場所づくり事業	小学生	月数回	NPO法人お助けネット	
	カブラ・アナログゲーム事業	幼児親子、小学生以上	随時	NPO法人お助けネット	
	世代間交流	小学生	随時	小学校	生涯学習課（高齢者大学）
	読み聞かせ	小学生	各学校月1回	しらはぎグループ	白老小学校 萩野小学校
	読み聞かせ	乳幼児～小学生 くらいまで	年4回	白老読み聞かせ・文庫活動連絡会	美園・萩野児童館
	ストーリーテリング（語り）	小学生	年1回	お話かたらんば	萩野小学校 竹浦小学校 虎杖小学校
	ストーリーテリング（語り）	小学生くらいから	年1回	お話かたらんば	図書館
	読み聞かせ	小学生	年17回	学校司書	竹浦小学校 虎杖小学校
	読み聞かせ	小学校	毎月1回	おはなし会たんぽぽ	虎杖小学校

発達段階	事業名	対象／実施機会	実施回数	所管課・団体	連携先
青年・成年期	子育て支援サービス講習会	子育て支援に関心のある町民	年1回(6講座)	NPO法人お助けネット	
	親子のコミュニケーション能力の育み方講座	妊婦、子育てに関心のある町民	年2回程度	NPO法人お助けネット	親業研究会
	親のリフレッシュ講座	大人	年3～4回	NPO法人お助けネット	
	特定不妊治療助成	不妊治療を希望する夫婦	随時	健康福祉課	
妊娠期	マタニティひろば	妊婦、子育てに関心のある町民	毎月第1月曜日	NPO法人お助けネット	
	両親教室	妊婦とその家族、1歳未満児を育児中の家族	随時	健康福祉課	
	母子手帳の配布	妊娠届け出のあった妊婦	随時	健康福祉課	
	父子健康手帳の配布	妊婦、1歳未満児のいる家庭	随時	健康福祉課	
	祖父母手帳の配布	妊婦、1歳未満児のいる家庭	随時	健康福祉課	
	みらいスケッチの配布	妊婦、転入家庭	随時	健康福祉課	
	妊婦健診・超音波検査費用の助成	妊婦	一般健康診査上限14回 超音波検査上限11回	健康福祉課	
	妊娠中期の電話連絡	妊娠中期以降の妊婦	随時	健康福祉課	
	しらおいママ・サポート119	妊婦	随時	健康福祉課	白老消防

## 白老町子ども子育て会議委員名簿

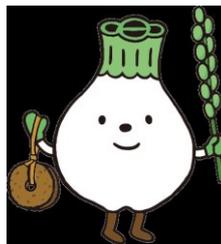
所属団体名	職名	氏名
白老町歯科医師協議会	歯科医	鈴木 豪
社会福祉法人ポロト会緑丘保育園	園長	岩倉 康子
学校法人登別立正学園海の子保育園	園長	川野 隼人
白老町民生委員児童委員協議会	児童部会長	氏家 康代
NPO法人お助けネット	理事	西村 篤子
白老町校長会	副会長	渡辺 二夫
白老町親業研究会	会員	糸瀬 愛
白老町青少年育成町民の会	会長	山田 和子
白老町PTA連合会	会長	堀田 尚史
一般社団法人 白老町青年会議所	専務理事	金野 大輔
緑丘保育園保護者会	会長	井澤 佑介
白老さくら幼稚園保護者会	会長	江草 佳和

## 白老町家庭教育支援員名簿

所属		職名	氏名
子育て支援課	家庭教育支援員	会計年度任用職員	中谷 通恵
	家庭教育支援員	会計年度任用職員	野口 良行
	家庭教育支援員	会計年度任用職員	吉原 芳美
	家庭教育支援員	会計年度任用職員	石川 久美子

## 事務局名簿

所属		職名	氏名
子育て支援課	子育て支援グループ	課長	渡辺 博子
		主幹	金崎 理英
		主査	野村 規宗
		専門員	畑田 正明
		相談支援専門員	山口 由美



## 第5期家庭教育支援推進計画

発行 令和3年3月  
発行者 北海道白老郡白老町  
〒059-0904  
白老郡白老町東町4丁目6番7号  
編集 白老町子育て支援課  
TEL 0144-85-2021  
FAX 0144-82-5561  
Eメール [kodomo@town.shiraoi.hokkaido.jp](mailto:kodomo@town.shiraoi.hokkaido.jp)